

型式 : クイックシルバー式MXⅡHP-R503型超軽量動力機 (複座)
識別番号 : JR0557 ((財) 日本航空協会識別番号)
発生場所 : 北海道美唄市字上美唄原野4445番地3の場外離着陸場
(美唄市が管理する通称「農道離着陸場」)
発生日時 : 平成10年5月5日 14時27分ごろ

1 航空事故調査の経過

1.1 航空事故の概要

JR0557は、平成10年5月5日、操縦者A及び操縦者Bが搭乗し、北海道美唄市の場外離着陸場に着陸進入中、失速し、14時27分ごろ、離着陸地帯に墜落。

| | |
|--------|-----------------|
| 搭乗者数 | 2名 (操縦者A及び操縦者B) |
| 搭乗者の死傷 | 2名共重傷 |
| 航空機の損壊 | 大破、火災発生なし。 |

1.2 航空事故調査の概要

主管調査官が、平成10年5月6日～8日、現場調査を実施。
原因関係者から意見聴取を行った。

2 認定した事実

2.1 乗組員に関する情報

| | | | |
|----------------|----|-----|----------------------|
| 操縦者A | 男性 | 47歳 | |
| (財) 日本航空協会技量認定 | | | No.550 (昭和59年11月12日) |
| 型式の限定 | | | 舵面操縦型 |
| 総飛行時間 | | | 約670時間 |
| 同型式機による飛行時間 | | | 約300時間 |

| | | | |
|----------------|----|-----|--------------------|
| 操縦者B | 男性 | 44歳 | |
| (財) 日本航空協会技量認定 | | | No.9225 (平成8年9月2日) |
| 型式の限定 | | | 舵面操縦型 |
| 総飛行時間 | | | 約1時間 |
| 同型式機による飛行時間 | | | 約1時間 |

(上記時間は、操縦者の口述による。)

2.2 航空機に関する情報

2.2.1 航空機

型 式 クイックシルバー式MXⅡHP-R503型
総飛行時間 約300時間
事故当時の重量 約290kg (仕様書最大重量 317.5kg)
(上記時間は、操縦者の口述による。)

2.2.2 エンジン

型 式 ロータックス式503型

2.3 気象に関する情報

2.3.1 事故当時の気象は、操縦者によれば、天気晴れ、視程良好。

2.3.2 場外離着陸場の風向風速計等の記録値は、次のとおり。

| 時刻 | 風向 | 風速 | 気温 |
|-------|-----|---------|--------|
| 13:00 | 南西 | 4.2 m/s | 20.2℃ |
| 14:00 | 南南西 | 4.1 " | 20.8 " |
| 15:00 | 南西 | 3.4 " | 21.1 " |

3 事実を認定した理由

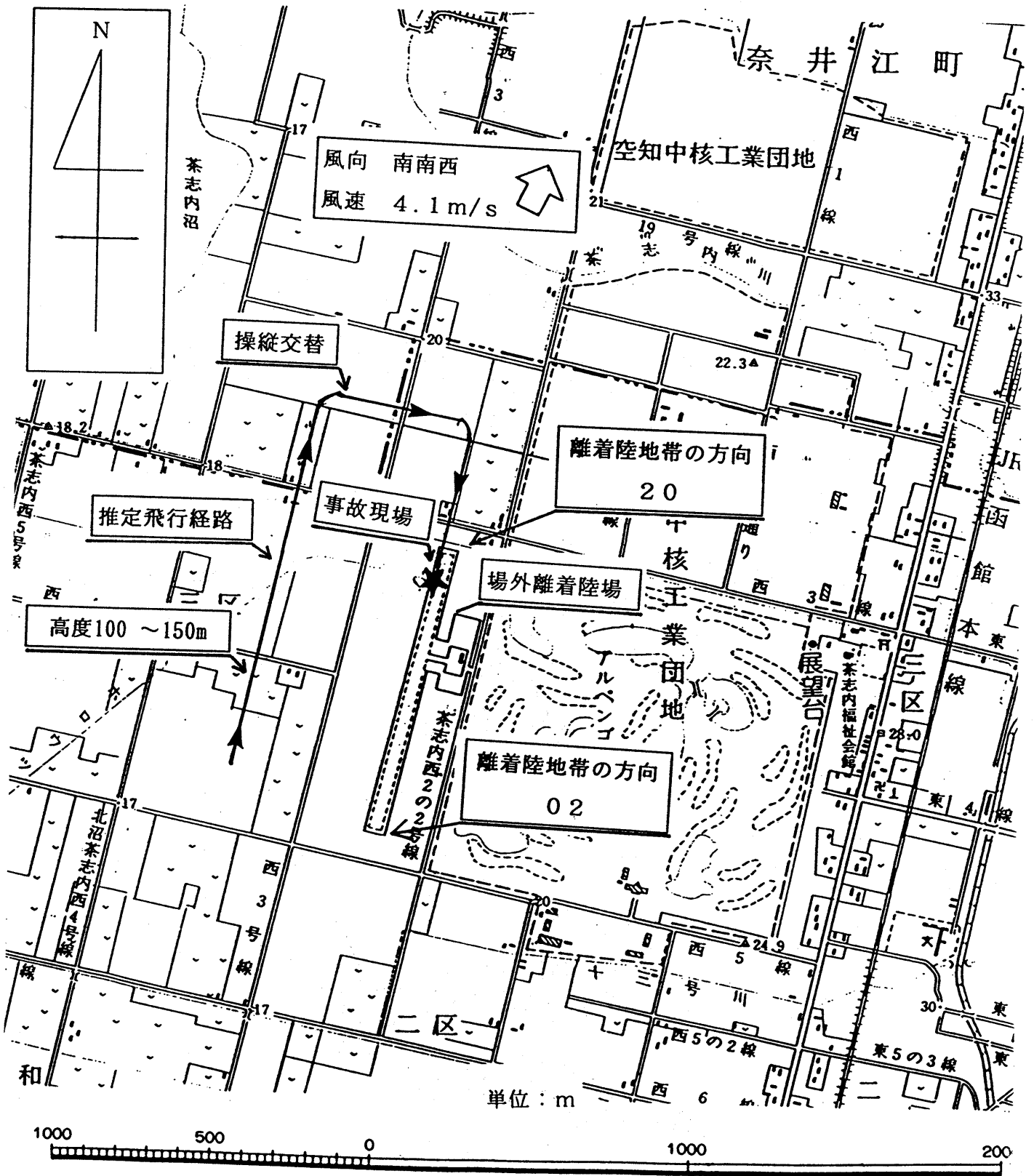
操縦者A及び操縦者B並びに目撃者の口述によれば、同機は、操縦を交代しながら約7分間、場周経路に沿った飛行を行った後、着陸のためベース・レグで操縦者Bから操縦者Aに交代。離着陸地帯の20側から着陸の際、高度約10m付近で速度が低下したため、パワー操作を行ったが、その操作が遅れたことにより失速し、機首部から離着陸地帯の西側芝地に墜落。

(付図1及び写真参照)

4 原因

本事故は、同機が着陸進入中、速度が低下した際、回復操作が遅れたため失速し、墜落したことによるものと推定。

付図1 推定飛行経路図



付図2 クイックシルバー式
MXⅡHP-R503型三面図

単位：m

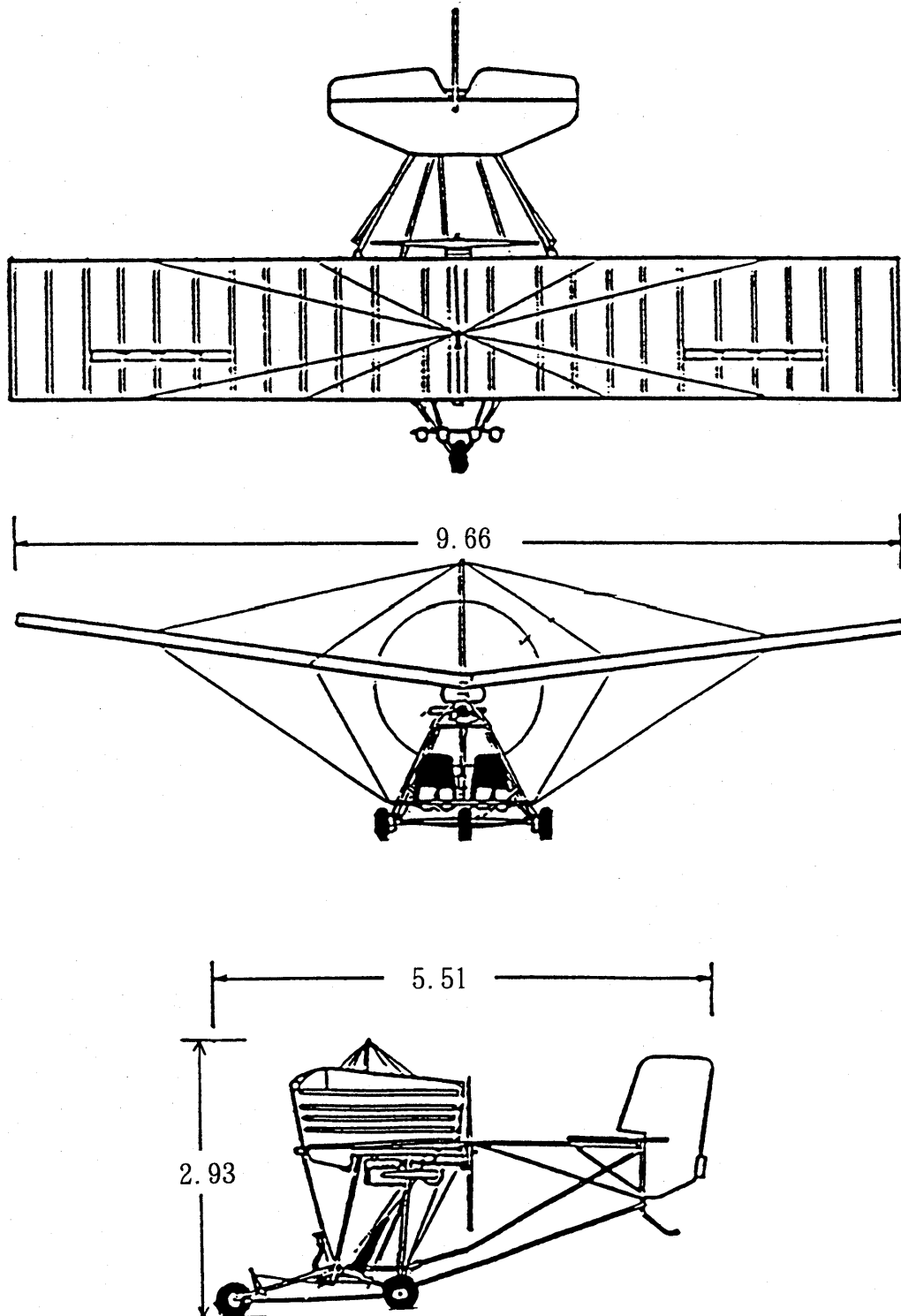


写真 事故機



余白